

# 自治体病院における薬剤管理の実態調査報告（2023年度）の概要

- ※1 各設問とも当該調査項目記入のない病院は、集計から除外しているため回答病院数が異なる。
- ※2 平均値や構成割合は、表示されている桁以下を四捨五入しているため、構成割合が100%にならない場合がある。
- ※3 複数回答の場合、回答数に対する割合を表示しているため、構成比の合計が100%にならない。

## 1. 回答病院数（統計表：第1表）

846 会員病院のうち、回答があった 391 病院（回答率 46.2%）を集計対象とした。表 1 のとおり回答病院数は、391 病院で前年度と比較して 42 病院減少している。

【表 1】

（単位：病院）

	回答 病院数	一般 病院	一般病院（床）					精神科 病院	療養型 病院	ケアミックス 病院	
			20～99 (床)	100～ 199	200～ 299	300～ 399	400～ 499				500～
2023年度	391	357	55	75	47	58	50	72	24	4	6
2022年度	433	397	73	80	48	75	54	67	20	7	9
増減	-42	-40	-18	-5	-1	-17	-4	5	4	-3	-3

※本調査では、療養型病院＝全病床のうち80%以上が療養病床、ケアミックス＝全病床のうち療養病床が50%以上80%未満とした

## 2. 1病院当たりの許可・実稼働病床数（統計表：第2表）

表 2 のとおり 1 病院当たりの許可病床数は 312 床で、前年度と比較して 19 床増加、実稼働病床は 292 床で 16 床増加している。

【表 2】

	回答 病院数	1病院当たり	
		許可病床 (床)	実稼働病床 (床)
2023年度	391	312	292
2022年度	433	293	276
増減	-42	19	16

### 3. 平均在院日数（統計表：第6表）

表3のとおり平均在院日数は、回答病院の全体が25.2日で前年度と比較して0.1日増加、一般病院が17.9日で1.2日減少、精神科病院が116.0日で8.8日増加、療養型病院が99.2日で15.0日減少、ケアミックス病院が47.2日で0.6日増加している。

【表3】

（単位：日）

	回答病院数	全体								精神科病院	療養型病院	ケアミックス病院
		一般病院	20~99 (床)	100~ 199	200~ 299	300~ 399	400~ 499	500~				
2023年度	377	25.2	17.9	27.5	25.2	18.0	13.0	12.2	11.5	116.0	99.2	47.2
2022年度	420	25.1	19.1	27.6	25.5	19.9	15.0	12.8	11.7	107.2	114.2	46.6
増減	-43	0.1	-1.2	-0.1	-0.3	-1.9	-2.0	-0.6	-0.2	8.8	-15.0	0.6

### 4. 1病院当たりの薬剤部門の職員数・職種（統計表：第10表）

表4のとおり1病院当たりの薬剤部門の職員数は、常勤薬剤師数が15.5人で前年度と比較して1.5人増加、非常勤薬剤師数が1.1人で0.2人増加、委託職員（SPD等）が5.8人で4.3人増加している。

【表4】

	薬剤師／薬剤師以外	常勤職員		非常勤職員		委託職員（SPD等）	
		回答病院数	(人)	回答病院数	(人)	回答病院数	(人)
2023年度	薬剤師	389	15.5	389	1.1	116	5.8
	薬剤師以外	318	1.4	318	2.3		
2022年度	薬剤師	431	14.0	431	0.9	417	1.5
	薬剤師以外	418	1.1	418	1.7		
増減	薬剤師	-42	1.5	-42	0.2	-301	4.3
	薬剤師以外	-100	0.3	-100	0.6		

### 5. 1病院当たりの認定実務実習指導薬剤師数・年間受入人数（統計表：第26表）

表5のとおり1病院当たりの認定実務実習指導薬剤師数が5.4人で前年度と比較して1.6人増加、自施設完結実習が5.4人で0.2人減少、グループ実習が4.9人で増減なし。

【表5】

	回答病院数	認定実務実習指導薬剤師数 (人)	年間受入人数（薬学部5年生）			
			回答病院数	自施設完結実習 (人)	回答病院数	グループ実習 (人)
2023年度	280	5.4	222	5.4	38	4.9
2022年度	292	3.8	224	5.6	34	4.9
増減	-12	1.6	-2	-0.2	4	0.0

## 6. 薬剤師の平日夜間の勤務体制（統計表：第41表）

表6のとおり薬剤師の平日夜間の勤務体制は、最も多いのがオンコールで105病院(27.1%)、次いで宿直が84病院(21.6%)となっている。

【表6】

	回答 病院数	勤務		勤務一部宿直		宿直		オンコール		時間外勤務		夜間体制なし		その他	
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)
2023年度	388	61	15.7	46	11.9	84	21.6	105	27.1	6	1.5	70	18.0	16	4.1
2022年度	433	64	14.8	47	10.9	94	21.7	125	28.9	7	1.6	84	19.4	12	2.8
増減	-45	-3	0.9 (pt)	-1	1.0 (pt)	-10	-0.1 (pt)	-20	-1.8 (pt)	-1	-0.1 (pt)	-14	-1.4 (pt)	4	1.3 (pt)

## 7. 薬剤師の休日昼間の勤務体制（統計表：第42表）

表7のとおり薬剤師の休日昼間の勤務体制は、最も多いのが日直で124病院(32.0%)、次いで勤務が101病院(26.0%)となっている。

【表7】

	回答 病院数	勤務		日直		半日日直		オンコール		休日体制なし		その他	
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)
2023年度	388	101	26.0	124	32.0	27	7.0	50	12.9	54	13.9	32	8.2
2022年度	433	103	23.8	130	30.0	26	6.0	68	15.7	71	16.4	35	8.1
増減	-45	-2	2.2 (pt)	-6	2.0 (pt)	1	1.0 (pt)	-18	-2.8 (pt)	-17	-2.5 (pt)	-3	0.1 (pt)

## 8. 薬剤師の休日夜間の勤務体制（統計表：第43表）

表8のとおり薬剤師の休日夜間の勤務体制は、最も多いのがオンコールで111病院(28.6%)、次いで宿直が93病院(24.0%)となっている。

【表8】

	回答 病院数	勤務		勤務一部宿直		宿直		オンコール		時間外勤務		夜間体制なし		その他	
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)
2023年度	388	58	14.9	37	9.5	93	24.0	111	28.6	6	1.5	69	17.8	14	3.6
2022年度	433	62	14.3	37	8.5	101	23.3	131	30.3	5	1.2	85	19.6	12	2.8
増減	-45	-4	0.6 (pt)	0	1.0 (pt)	-8	0.7 (pt)	-20	-1.7 (pt)	1	0.3 (pt)	-16	-1.8 (pt)	2	0.8 (pt)

## 9. 院内コンピュータシステムの導入（統計表：第52表）

表9のとおり院内コンピュータシステムの導入は、電子カルテが374病院(96.9%)で前年度と比較して2.4pt増加している。

【表9】

	回答 病院数	電子カルテ		オーダーング システム		トレーサビリティ のあるシステム		医薬品 情報システム		薬剤統計システム	
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)
2023年度	386	374	96.9	302	78.2	196	50.8	302	78.2	245	63.5
2022年度	433	409	94.5	310	71.6	205	47.3	314	72.5	260	60.0
増減	-47	-35	2.4 (pt)	-8	6.6 (pt)	-9	3.5 (pt)	-12	5.7 (pt)	-15	3.5 (pt)

(複数回答)

※ 入出庫の日時、品名、数量等が記録され、トレーサビリティのあるシステムあるいは機器の導入

## 10. 調剤機器の導入（統計表：第53表、第54表）

表10のとおり調剤機器の導入は、最も多いのが自動錠剤分包機で367病院（96.8%）、次いでピッキングサポートシステムが128病院（33.8%）となっている。

【表10】

（複数回答）

	回答 病院数	自動錠剤分包機		錠剤仕分け機		全自動調剤PTP シート払出装置		アンプルピッカー (アンプルの自動仕分けあり)		アンプルピッカー (アンプルの自動仕分けなし)		水剤分注装置		画像鑑査システム	
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)
2023年度	379	367	96.8	55	14.5	22	5.8	71	18.7	116	30.6	7	1.8	52	13.7
2022年度	433	408	94.2	56	12.9	25	5.8	-	-	-	-	8	1.8	56	12.9
増減	-54	-41	2.6 (pt)	-	- (pt)	-3	0.0 (pt)	-	- (pt)	-	- (pt)	-1	0.0 (pt)	-4	0.8 (pt)
		散薬調剤ロボット		リアルタイム 薬剤管理装置		抗がん薬混合 調整ロボット		注射薬混注 監査システム		ピッキングサポート (調剤支援) システム		最終監査システム			
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)		
		41	10.8	15	4.0	5	1.3	79	20.8	128	33.8	89	23.5		
		34	7.9	15	3.5	4	0.9	75	17.3	140	32.3	-	-		
		7	2.9 (pt)	0	0.5 (pt)	1	0.4 (pt)	4	3.5 (pt)	-12	1.5 (pt)	-	- (pt)		

※ 錠剤仕分け機は2022年度調査から新たに追加した項目

## 11. 1病院当たりの採用医薬品の品目数（統計表：第55表）

表11のとおり1病院当たりの採用医薬品の品目数は、全採用医薬品が1,271品目で前年度と比較して29品目（2.4%）増加している。

【表11】

	回答 病院数	全採用 医薬品 (品目)				回答 病院数	バイオ シミラー (品目)
		内用薬 (品目)	注射薬 (品目)	外用薬 (品目)			
2023年度	372	1,271	601	440	230	313	11
2022年度	416	1,242	601	421	220	333	10
増減	-44	29	0	19	10	-20	1

## 12. 1病院当たりの採用医薬品の購入金額（統計表：第59表）

表12のとおり1病院当たりの採用医薬品の購入金額は1,499,329千円で、前年度と比較して116,950千円（8.5%）増加している。

【表12】

	回答 病院数	購入金額 (千円)
2023年度	349	1,499,329
2022年度		1,382,379
増減	-	116,950

### 1 3. 採用医薬品中の後発品の割合①（品目数ベース）（統計表：第 61 表）

表 13 のとおり採用医薬品中の後発品の割合（品目数ベース）で最も多いのは、20%台であり 125 病院（34.6%）で前年度と比較して 1.0pt 減少している。

【表 13】

	回答 病院数	10%未満		10%台		20%台		30%台		40%台		50%台		60%台		70%台		80%台		90%以上	
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)
2023年度	361	6	1.7	52	14.4	125	34.6	117	32.4	29	8.0	9	2.5	7	1.9	5	1.4	7	1.9	4	1.1
2022年度	405	9	2.2	48	11.9	144	35.6	128	31.6	43	10.6	11	2.7	8	2.0	3	0.7	9	2.2	2	0.5
増減	-44	-3	-0.5 (pt)	4	2.5 (pt)	-19	-1.0 (pt)	-11	0.8 (pt)	-14	-2.6 (pt)	-2	-0.2 (pt)	-1	-0.1 (pt)	2	0.7 (pt)	-2	-0.3 (pt)	2	0.6 (pt)

### 1 4. 採用医薬品中の後発品の割合②（数量ベース）（統計表：第 62 表）

表 14 のとおり採用医薬品中の後発品の割合（数量ベース）で最も多いのは、90%以上であり 184 病院（54.9%）で前年度と比較して 5.2pt 増加している。

【表 14】

	回答 病院数	10%未満		10%台		20%台		30%台		40%台		50%台		60%台		70%台		80%台		90%以上	
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)
2023年度	335	1	0.3	0	0.0	6	1.8	4	1.2	14	4.2	7	2.1	9	2.7	21	6.3	89	26.6	184	54.9
2022年度	366	1	0.3	2	0.5	2	0.5	6	1.6	8	2.2	2	0.5	13	3.6	23	6.3	127	34.7	182	49.7
増減	-31	0	0.0 (pt)	-2	-0.5 (pt)	4	1.3 (pt)	-2	-0.4 (pt)	6	2.0 (pt)	5	1.6 (pt)	-4	-0.9 (pt)	-2	0.0 (pt)	-38	-8.1 (pt)	2	5.2 (pt)

### 1 5. 採用医薬品中の後発品の割合③（金額ベース）（統計表：第 63 表）

表 15 のとおり採用医薬品中の後発品の割合（金額ベース）で最も多いのは、10%未満であり 146 病院（49.5%）で前年度と比較して 6.3pt 増加している。

【表 15】

	回答 病院数	10%未満		10%台		20%台		30%台		40%台		50%台		60%台		70%台		80%台		90%以上	
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)
2023年度	295	146	49.5	91	30.8	17	5.8	7	2.4	2	0.7	9	3.1	7	2.4	8	2.7	4	1.4	4	1.4
2022年度	303	131	43.2	104	34.3	18	5.9	9	3.0	6	2.0	10	3.3	7	2.3	11	3.6	3	1.0	4	1.3
増減	-8	15	6.3 (pt)	-13	-3.5 (pt)	-1	-0.1 (pt)	-2	-0.6 (pt)	-4	-1.3 (pt)	-1	-0.2 (pt)	0	0.1 (pt)	-3	-0.9 (pt)	1	0.4 (pt)	0	0.1 (pt)

### 16. 1 病院 1 日当たりの処方箋発行枚数・院外処方箋発行率①（統計表：第70表）

表16のとおり1病院1日当たりの院内処方箋発行枚数は、入院が123.8枚で前年度と比較して15.5枚（14.3%）増加、外来が45.3枚で1.4枚（3.1%）減少している。院外処方箋発行枚数は、237.1枚で前年度と比較して9.9枚（4.4%）増加、院外処方箋発行率は、87.1%で0.5pt増加している。

【表16】

	院内処方箋				院外処方箋			
	回答 病院数	入院 (枚)	回答 病院数	外来 (枚)	回答 病院数	処方箋 (枚)	回答 病院数	処方箋発行率 (%)
2023年度	382	123.8	382	45.3	382	237.1	380	87.1
2022年度	422	108.3	422	46.7	414	227.2	415	86.6
増減	-40	15.5	-40	-1.4	-32	9.9	-35	0.5 (pt)

### 17. 院外処方箋発行率②（統計表：第71表）

表17のとおり院外処方箋発行率で最も多いのは、90%以上であり257病院（67.6%）で前年度と比較して0.1pt増加している。

【表17】

	回答 病院数 (病院)	10%未満 (%)		10%台 (%)		20%台 (%)		30%台 (%)		40%台 (%)		50%台 (%)		60%台 (%)		70%台 (%)		80%台 (%)		90%以上 (%)	
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)
2023年度	380	17	4.5	7	1.8	0	0.0	2	0.5	2	0.5	3	0.8	5	1.3	19	5.0	68	17.9	257	67.6
2022年度	415	18	4.3	1	0.2	3	0.7	2	0.5	3	0.7	3	0.7	4	1.0	18	4.3	83	20.0	280	67.5
増減	-35	-1	0.2 (pt)	6	1.6 (pt)	-3	-0.7 (pt)	0	0.0 (pt)	-1	-0.2 (pt)	0	0.1 (pt)	1	0.3 (pt)	1	0.7 (pt)	-15	-2.1 (pt)	-23	0.1 (pt)

### 18. 一般名処方加算を算定している処方箋の割合（統計表：第73表）

表18のとおり一般名処方加算を算定している処方箋の割合で最も多いのは、70%以上であり96病院（38.7%）で前年度と比較して7.9pt増加している。

【表18】

	回答 病院数	30%未満 (0%を除く) (病院) (%)		30%以上50%未満 (病院) (%)		50%以上70%未満 (病院) (%)		70%以上 (病院) (%)	
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)
2023年度	248	58	23.4	38	15.3	56	22.6	96	38.7
2022年度	289	76	26.3	51	17.6	73	25.3	89	30.8
増減	-41	-18	-2.9 (pt)	-13	-2.3 (pt)	-17	-2.7 (pt)	7	7.9 (pt)

## 19. 注射処方箋による取り揃え方法（統計表：第84表、第85表）

表19のとおり注射処方箋による取り揃え方法は、患者ごと取り揃え、一施用ごと取り揃え、ともに完全実施が最も多く、患者ごと取り揃えが326病院(84.7%)で前年度と比較して2.2pt増加、一施用ごと取り揃えが252病院(66.1%)で3.5pt増加している。

【表19】

	患者ごと取り揃え								一施用ごと取り揃え									
	回答 病院数	完全実施 (%)		一部実施 (%)		未実施 (%)		その他 (%)		回答 病院数	完全実施 (%)		一部実施 (%)		未実施 (%)		その他 (%)	
2023年度	385	326	84.7	54	14.0	2	0.5	3	0.8	381	252	66.1	80	21.0	44	11.5	5	1.3
2022年度	424	350	82.5	65	15.3	5	1.2	4	0.9	422	264	62.6	99	23.5	52	12.3	7	1.7
増減	-39	-24	2.2 (pt)	-11	-1.3 (pt)	-3	-0.7 (pt)	-1	-0.1 (pt)	-41	-12	3.5 (pt)	-19	-2.5 (pt)	-8	-0.8 (pt)	-2	-0.4 (pt)

## 20. 1病院当たりの無菌製剤処理料の1か月平均算定件数、一般注射薬の混合調製（薬剤師による）（統計表：第87表、第88表）

表20のとおり1病院当たりの無菌製剤処理料の1か月平均算定件数は、無菌製剤処理料1イが156.3件で前年度と比較して22.7件増加、無菌製剤処理料1ロが260.9件で21.3件増加、無菌製剤処理料2が91.2件で13.9件増加している。一般注射薬の混合調製（薬剤師による）は、104病院(28.5%)で前年度と比較して0.5pt減少している。

【表20】

	無菌製剤処理料の1か月平均算定件数						回答 病院数	一般注射薬の混合調製 (薬剤師による)	
	回答 病院数	無菌製剤 処理料1イ (件)	回答 病院数	無菌製剤 処理料1ロ (件)	回答 病院数	無菌製剤 処理料2 (件)		(病院)	(%)
2023年度	240	156.3	242	260.9	211	91.2	365	104	28.5
2022年度	245	133.6	238	239.6	218	77.3	407	118	29.0
増減	-5	22.7	4	21.3	-7	13.9	-42	-14	-0.5 (pt)

## 21. 製剤業務（統計表：第89表）

表21のとおり製剤業務は、滅菌製剤の調製ありが258病院(66.0%)で前年度と比較して1.8pt増加、非滅菌製剤の調製ありが327病院(83.6%)で5.3pt増加、調製及び使用に関する指針ありが277病院(70.8%)で4.3pt増加、倫理委員会での審査ありが233病院(59.6%)で4.6pt増加、文書による患者への説明と同意ありが202病院(51.7%)で3.4pt増加している。

【表21】

(複数回答)

回答 病院数	滅菌製剤の 調製あり		非滅菌製剤の 調製あり		調製及び使用に 関する指針あり		倫理委員会での 審査あり		文書による患者への 説明と同意あり		
	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	
2023年度	391	258	66.0	327	83.6	277	70.8	233	59.6	202	51.7
2022年度	433	278	64.2	339	78.3	288	66.5	238	55.0	209	48.3
増減	-42	-20	1.8 (pt)	-12	5.3 (pt)	-11	4.3 (pt)	-5	4.6 (pt)	-7	3.4 (pt)

## 2.2. 薬剤部門における薬物血中濃度モニタリング（TDM）業務（統計表：第93表）

表22のとおり薬剤部門における薬物血中濃度モニタリング業務（TDM）は、薬剤師による血中濃度測定ありが23病院（5.9%）で前年度と比較して0.6pt減少、薬剤師による解析・投与設計ありが323病院（82.6%）で4.3pt増加、薬剤師によるTDMオーダ権限ありが56病院（14.3%）で0.7pt減少している。

【表22】

（複数回答）

	回答 病院数	薬剤師による 血中濃度測定あり		薬剤師による 解析・投与設計あり		薬剤師による TDMオーダ権限あり	
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)
2023年度	391	23	5.9	323	82.6	56	14.3
2022年度	433	28	6.5	339	78.3	65	15.0
増減	-42	-5	-0.6 (pt)	-16	4.3 (pt)	-9	-0.7 (pt)

## 2.3. 外来腫瘍化学療法診療料の算定（統計表：第94表）

表23のとおり外来腫瘍化学療法診療料の算定は、診療料Ⅰを算定が237病院（65.3%）、うち連携充実加算が152病院（64.1%）、診療料Ⅰ口を算定が201病院（55.8%）となっている。

【表23】

	回答 病院数	診療料Ⅰを算定		連携充実加算		回答 病院数	診療料Ⅰ口を算定	
		(病院)	(%)	(病院)	(%)		(病院)	(%)
2023年度	363	237	65.3	152	64.1	360	201	55.8
2022年度	-	-	-	-	-	-	-	-
増減	-	-	- (pt)	-	- (pt)	-	-	- (pt)

※ 外来腫瘍化学療法診療料の算定は2023年度調査から新たに追加した項目

## 2.4. 外来化学療法加算の算定（統計表：第95表）

表24のとおり外来化学療法加算の算定は、加算Ⅰを算定が257病院（65.7%）で前年度と比較して4.5pt増加、加算Ⅱを算定が27病院（6.9%）で0.5pt減少、両方を算定が1病院（0.3%）、算定なしが106病院（27.1%）で4.1pt減少している。

【表24】

	回答 病院数	加算Ⅰを算定		加算Ⅱを算定		両方を算定		算定なし	
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)
2023年度	391	257	65.7	27	6.9	1	0.3	106	27.1
2022年度	433	265	61.2	32	7.4	1	0.2	135	31.2
増減	-42	-8	4.5 (pt)	-5	-0.5 (pt)	0	0.1 (pt)	-29	-4.1 (pt)

## 25. 閉鎖式器具の使用（統計表：第98表）

表25のとおり閉鎖式器具の使用は、268病院（74.7%）で前年度と比較して11.3pt増加している。

【表25】

	回答 病院数	閉鎖式器具の 使用あり		
		(病院)	(%)	
2023年度	359	268	74.7	
2022年度	347	220	63.4	
増減	12	48	11.3	(pt)

## 26. 1病院当たりの薬剤管理指導料等の1か月平均算定件数（統計表：第100表）

表26のとおり1病院当たりの薬剤管理指導料等の1か月平均算定件数は、薬剤管理指導料1が232.9件で前年度と比較して7.5件増加、薬剤管理指導料2が329.0件で35.7件増加、麻薬管理指導加算が22.9件で7.0件増加、薬剤管理指導料算定外が177.4件で7.4件減少、退院時薬剤情報管理指導料が150.5件で19.6件増加、退院時薬剤情報連携加算が14.4件で1.9件増加している。

【表26】

	薬剤管理指導料						回答 病院数	薬剤管理 指導料 算定外 (件)	回答 病院数	退院時 薬剤情報 管理 指導料 (件)	回答 病院数	退院時 薬剤情報 連携加算 (件)
	回答 病院数	指導料1 (件)	回答 病院数	指導料2 (件)	回答 病院数	麻薬管理 指導加算 (件)						
2023年度	349	232.9	338	329.0	291	22.9	254	177.4	320	150.5	167	14.4
2022年度	363	225.4	366	293.3	319	15.9	269	184.8	350	130.9	175	12.5
増減	-14	7.5	-28	35.7	-28	7.0	-15	-7.4	-30	19.6	-8	1.9

## 27. 持参薬への薬剤師の関与（与薬カートへのセット）（統計表：第104表）

表27のとおり持参薬への薬剤師の関与（与薬カートへのセット）は、すべての病棟で実施が94病院（24.1%）で前年度と比較して0.8pt減少、一部実施が80病院（20.5%）で0.4pt減少、行っていないが216病院（55.4%）で1.2pt増加している。

【表27】

	回答 病院数	すべての病棟で実施		一部実施		行っていない		
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	
2023年度	390	94	24.1	80	20.5	216	55.4	
2022年度	426	106	24.9	89	20.9	231	54.2	
増減	-36	-12	-0.8	-9	-0.4	-15	1.2	(pt)

## 28. 持参薬の再利用（統計表：第107表）

表28のとおり持参薬の再利用は、積極的に使用するが199病院（51.0%）で前年度と比較して2.1pt減少、診療科により対応が異なるが106病院（27.2%）で1.0pt減少、できる限り使用しないが63病院（16.2%）で1.6pt増加、その他が22病院（5.6%）で1.4pt増加している。

【表28】

	回答 病院数	積極的に使用する		診療科により 対応が異なる		できる限り 使用しない		その他		
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	
2023年度	390	199	51.0	106	27.2	63	16.2	22	5.6	
2022年度	426	226	53.1	120	28.2	62	14.6	18	4.2	
増減	-36	-27	-2.1	(pt)	-14	-1.0	(pt)	1	1.6	(pt)

## 29. 在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定（統計表：第109表）

表29のとおり在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定は、5病院（1.3%）で前年度と比較し0.2ptの減少している。

【表29】

	回答 病院数	在宅患者訪問薬剤管理 指導料の算定あり	
		(病院)	(%)
2023年度	385	5	1.3
2022年度	406	6	1.5
増減	-21	-1	-0.2

## 30. 病棟薬剤業務実施加算の算定（統計表：第110表）

表30のとおり病棟薬剤業務実施加算の算定は、加算1を算定が124病院（32.0%）で前年度と比較して0.9pt増加、加算2を算定が4病院（1.0%）で0.1pt増加、両方を算定が87病院（22.4%）で1.8pt増加、算定なしが173病院（44.6%）で2.8pt減少している。

【表30】

	回答 病院数	加算1を算定		加算2を算定		両方を算定		算定なし		
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	
2023年度	388	124	32.0	4	1.0	87	22.4	173	44.6	
2022年度	428	133	31.1	4	0.9	88	20.6	203	47.4	
増減	-40	-9	0.9	(pt)	0	0.1	(pt)	-1	1.8	(pt)

### 31. 薬剤師が関与している集団患者指導（統計表：第127表、第128表）

表31のとおり集団患者指導への関与は、糖尿病が198病院（50.6%）で最も多く、次いで心臓病（心臓リハビリを含む）が56病院（14.3%）となっている。

【表31】

（複数回答）

	回答 病院数	糖尿病		腎臓病		肝臓病		心臓病（心臓リハビリ含む）	
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)
2023年度	391	198	50.6	46	11.8	13	3.3	56	14.3
2022年度	433	230	53.1	46	10.6	20	4.6	51	11.8
増減	-42	-32	-2.5 (pt)	0	1.2 (pt)	-7	-1.3 (pt)	5	2.5 (pt)
		喘息		禁煙		生活習慣病（メタボ）		母親（両親）教室	
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)
		16	4.1	13	3.3	6	1.5	26	6.6
		17	3.9	15	3.5	5	1.2	27	6.2
		-1	0.2 (pt)	-2	-0.2 (pt)	1	0.3 (pt)	-1	0.4 (pt)

### 32. 薬剤師のチーム医療への参加（統計表：第148～158表（第149表を除く））

表32のとおり薬剤師のチーム医療への参加は、医療安全対策チームが380病院（97.4%）で最も多く、次いでICTが370病院（95.1%）となっている。

【表32】

	年度	回答 病院数	参加している		参加していない		チームがない		その他	
			(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)
医療安全 対策チーム	2023年度	390	380	97.4	5	1.3	2	0.5	3	0.8
	2022年度	428	411	96.0	6	1.4	8	1.9	3	0.7
	増減	-38	-31	1.4 (pt)	-1	-0.1 (pt)	-6	-1.4 (pt)	0	0.1 (pt)
ICT	2023年度	389	370	95.1	5	1.3	13	3.3	1	0.3
	2022年度	424	400	94.3	6	1.4	16	3.8	2	0.5
	増減	-35	-30	0.8 (pt)	-1	-0.1 (pt)	-3	-0.5 (pt)	-1	-0.2 (pt)
緩和ケアチーム	2023年度	386	243	63.0	5	1.3	138	35.8	0	0.0
	2022年度	421	257	61.0	7	1.7	154	36.6	3	0.7
	増減	-35	-14	2.0 (pt)	-2	-0.4 (pt)	-16	-0.8 (pt)	-3	-0.7 (pt)
NST	2023年度	387	338	87.3	10	2.6	39	10.1	0	0.0
	2022年度	424	361	85.1	13	3.1	49	11.6	1	0.2
	増減	-37	-23	2.2 (pt)	-3	-0.5 (pt)	-10	-1.5 (pt)	-1	-0.2 (pt)
褥瘡対策チーム	2023年度	387	328	84.8	53	13.7	6	1.6	0	0.0
	2022年度	426	359	84.3	59	13.8	6	1.4	2	0.5
	増減	-39	-31	0.5 (pt)	-6	-0.1 (pt)	0	0.2 (pt)	-2	-0.5 (pt)
糖尿病チーム	2023年度	383	189	49.3	22	5.7	169	44.1	3	0.8
	2022年度	421	224	53.2	18	4.3	174	41.3	5	1.2
	増減	-38	-35	-3.9 (pt)	4	1.4 (pt)	-5	2.8 (pt)	-2	-0.4 (pt)
精神科 リエゾンチーム	2023年度	382	48	12.6	44	11.5	288	75.4	2	0.5
	2022年度	415	51	12.3	39	9.4	323	77.8	2	0.5
	増減	-33	-3	0.3 (pt)	5	2.1 (pt)	-35	-2.4 (pt)	0	0.0 (pt)
呼吸ケアチーム	2023年度	381	28	7.3	96	25.2	254	66.7	3	0.8
	2022年度	413	31	7.5	113	27.4	266	64.4	3	0.7
	増減	-32	-3	-0.2 (pt)	-17	-2.2 (pt)	-12	2.3 (pt)	0	0.1 (pt)
認知症ケアチーム	2023年度	381	146	38.3	82	21.5	152	39.9	1	0.3
	2022年度	419	142	33.9	100	23.9	173	41.3	4	1.0
	増減	-38	4	4.4 (pt)	-18	-2.4 (pt)	-21	-1.4 (pt)	-3	-0.7 (pt)
AST	2023年度	381	261	68.5	8	2.1	111	29.1	1	0.3
	2022年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	増減	-	-	- (pt)	-	- (pt)	-	- (pt)	-	- (pt)

※ ASTは2023年度調査から新たに追加した項目

### 33. 治験実施体制の担当組織（統計表：第160表）

表33のとおり治験実施体制の担当組織は、薬剤部門が98病院（26.7%）で最も多く、前年度と比較して1.5pt増加、次いで治験管理センターが75病院（20.4%）で2.7pt増加している（なしを除く）。

【表33】

	回答 病院数	治験管理センター		薬剤部門		なし		その他	
		(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)	(病院)	(%)
2023年度	367	75	20.4	98	26.7	126	34.3	68	18.5
2022年度	412	73	17.7	104	25.2	172	41.7	63	15.3
<b>増減</b>	<b>-45</b>	<b>2</b>	<b>2.7</b> (pt)	<b>-6</b>	<b>1.5</b> (pt)	<b>-46</b>	<b>-7.4</b> (pt)	<b>5</b>	<b>3.2</b> (pt)